

## News

## 第261回産学官イブニング研究交流会のお知らせ

第261回産学官イブニング研究交流会は「i-SB法を活用したDX・GX支援事業 令和7年度 技術普及セミナー」との併催で開催いたします。

開催日：令和7年7月16日（水） 15:30～（15:00受付開始）

場所：ホテル 松の薫 一関（岩手県一関市上大槻街2-37）

参加費：講演の部 無料 交流会 5,000円

主催：岩手県工業技術センター、岩手県南技術研究センター

## 講演の部

(1) 講演 15:30～17:00

「ものづくり（コーティング）のデジタル化（仮）」

産業技術総合研究所 上級主任研究員 廣瀬信吾氏

「ものづくりにおけるデジタル化」の必要性、デジタル化がものづくり現場でどう役立つかなどについて御講演いただきます。

(2) 研究報告 17:10～17:30

「i-SB法による接合技術の取り組み紹介（仮）」

岩手県工業技術センター 機能材料技術部 村上 総一郎氏

岩手大学と岩手県が中心となり取り組んだ「分子接合技術」についての研究を紹介していただきます。

講演の部 閉会 ～17:40

交流会 18:00～19:45

## News

## 少年少女の科学の芽育成事業 キッズサイエンスを開催します

科学体験教室「キッズサイエンス」を開催します。「色の不思議をのぞいてみよう！科学でさぐるカラーマジック」をテーマに一関高専の富永陽子先生が講師を務めます。

日時▶ 8月2日⊕

①10時～11時30分

②13時30分～15時

場所▶ 岩手県南技術研究センター

費用▶ 無料

対象▶ 一関市内および平泉町内在住の小学生とその保護者

定員▶ ①②各12組程度

申し込み開始は、7月中旬予定

\*詳しくは県南技術研究センターホームページにて情報を発信してまいります



令和6年度の様子

## ★第261回産学官イブニング研究交流会へのご案内

場所:ホテル松の薫一関

日時:令和7年7月16日(水)

参加費:講演の部 無料

交流会 5,000円

岩手県工業技術センターとの共同開催

7月は

第3水曜日が・・・

イブニングの日

7月16日(水)の開催です。皆様お誘い合わせのうえ、ご参加頂きますようお願いいたします。



令和7年度の賛助会員継続案内を、今月中を目安に郵送予定です。また、新規入会も随時受け付けております。以下の特典がありますので、ご入会をよろしくお願いいたします。

- 施設・設備使用料・試験分析手数料が半額
- 企業情報交換会や各種セミナーへの優先的な参加
- 共同研究・委託研究の優先的な実施
- メール等での各種情報提供、広報支援
- 当財団のホームページに賛助会員様名簿及び賛助会員様のホームページURLを掲載
- 当財団の封筒、企業訪問時や催し物に使用するクリアファイル等に賛助会員様名簿を表示

5月30日、6月6日、13日の3回にわたり、初めて品質管理を学ぶ人や品質管理に従事して間もない若手社員を対象に講座品質管理入門講座を開催しました。

品質管理検定4級の内容に加え、基礎的データの扱い方、問題解決に有効なQC7つ道具の作り方や使い方など、QC検定3級につながる内容で、「講座と過去問題のバランスが良かった」、「品質管理の基礎から学ぶことが出来た良い3日間だった」、「他従業員にも受けてほしい内容でした」などの感想が聞かれました。

品質管理に関する講座は、入門講座以外にも開講予定ですので、受講の検討をよろしくお願いいたします。

## ～錆で錆を制す！～

一般に、鉄鋼製の構造物は錆を防止するため、塗装して用いられています。これに対して無塗装で用いられる耐候性鋼があります。塗装などの塗り替えが不要なためトータルコストを抑える利点があります。一般的な鉄さびはポーラスで水や酸素がしみ込んで、さらに錆が進行します。この錆が緻密で水や酸素を下地まで通さなくなると、錆の進行を抑えることができます。このような緻密な錆（保護性錆）を持つのが耐候性鋼です。図1は耐候性鋼製の鋼橋、図2はシングル鋼板アーチ工法耐候性鋼素地仕上げで建築されたガソリンスタンドです。はじめは赤みかかった色をしていますが、年月が経つにつれて表面の色調に変化が見られます。このような耐候性鋼は鉄鋼にCu, Cr, Niといった合金元素を添加した低合金鋼です。高塩分環境ではNiを2%程度含有しているニッケル系高耐候性鋼があります。また、高価なNiを少なくして微量のNb, Snを添加した鋼種も開発されています。



図1 耐候性鋼製の鋼橋（製造タイムズより）



図2 気仙沼市のシングル鋼板アーチ工法耐候性鋼素地仕上げで建築されたガソリンスタンド（（株）高橋工業様HPより）

